

俵米廿萬俵を收むる

大倉庫が計画される

平市に二百坪の石倉を五棟
鐵道も喜んで引込み線

米の移出入に對して貯藏調節のホムを附する設計で本年をはかり得る倉庫が平市にないのを遺憾とされてゐたが關係業者をはじめとする此の叫びが漸く實現せんとする。右の計畫は市内新道通り猪狩四郎氏が字彌宜町に適當な土地を所有するので同地の埋立に鐵道から出る石炭炭酸輸送方を託すこととなり引込み線の敷設にも承認を得てあるが同倉庫は約二千坪の敷地に二百坪の石造倉庫(大谷石)五棟を建て、片側に引込線に沿ふホームを設けた別の片側にはトラックから積み卸し

農村協同体制 確立運動協議

三日平市にて 縣農會及び産業組合中央會本縣支會では農村協同體制確立運動協議會を來る九月三日午前十時から平市郡團協事務所樓上に於て開催する

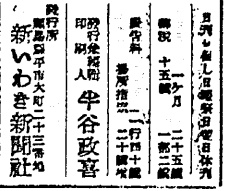
小名濱港の第二次 修築愈々實現せん

大藏關係も必要を認める

小名濱港の第二次修築工事施行の運動は縣の期成同盟會に於て年々續く猛陳情を行ひ去る二十三日後藤土木部長丹野監理課長、同盟會から小松縣會議長、小野、關内、瀧沼各縣議上京大藏省並びに企畫院に次第を訴へ愈々明十六年度豫算に實現の意向が明らかとなつたので地元は勿論縣下に喜びを興へてゐるが十六年度豫算は三百萬円で内務省から大藏省に回付され大藏省

平市郷軍聯合 分會武術大會

卅一日、九月一日 平市郷軍聯合會の武術大會は來る三十一日、九月一日の兩日何れも午前八時から左記に於て行はれるが選手は一種十



支那軍語

彼の森の後に廟があり、ますと云ふを那座樹林、子後邊兒有廟でナウツ、オシユリリンツカウツ、エムユウミアオ、廟か、は右へ行けば直ぐ廟か、は解廟往右走就廟了、チエミアオワンユウツ、オウチウタオラと云ふ。

藝妓料理屋の 休業毎月一回

來九月から實施 平市の藝妓、料理店組合では

小口貨物に申告制 輸送迅速の配車關係で

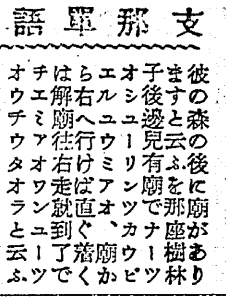
鐵道では貨物輸送の激増に對し送附第一主義の配車を圓滑にするべく取扱改善を考究されてゐたが來る九月一日から宅扱、小口扱に從來荷主間との連絡なかつたものを改め左記申告制を實施することになつた其の爲め同申告なきものは輸送遅れとなる筈である

一萬圓の木炭詐欺 會社までつくつて御用

平寄では燃料不足に乘ずる詐欺漢検挙に努めさきには石炭山をす木炭があると東京市駒込の木炭商見宮重、船橋茂一氏等から約二千餘圓、その他二名から三千圓を詐欺、それを元手に本縣須賀川町の深谷三郎氏の發明せる移動式木炭爐の發賣權を買ひ合資會社東北燃料工業を設立自ら代表

家屋税に就て

課税家屋と非課税家屋 國税として家屋税の課せらるゝ家屋は家屋税法第二條に規定せらるゝ通り住家、店舗工場、倉庫その他の建物であります、而して之等家屋に付ては家屋税を課税しない事に於ては住家は寄附舎を含み店舗には旅館、料理店及び事務所を含むことに定められて居りますが之が住家に附屬する土蔵、納屋、煙囪等は之を住家とし店舗兼住家は主なる用途に依り店舗又は住家として集團地塊にある店舗兼住家は大体之を店舗として取扱はれることになりませう、尙ほ建物とは通常風雨及び寒暑を防ぐべき設備を有する建築物と觀念されますから一般家屋と同様の効果を爲すものと認めらるゝ鐵道の高架線下を利用して築造したる倉庫、店舗等を地下鐵道の構内設備や地下道に設備せられた賣店食堂その他に類する場合及び競馬場、競技場等の觀覽席にして其の下部を遊手溜、賣店又は倉庫等に利用するものは何れも之を家屋として取扱はれることになりませうが瓦斯タンク、石油タンク等は倉庫に類似するものと謂へないではありませんが普通には家屋とは考へられませう、然しながら之等家屋税を課すべき家屋の中には家屋の用途産業政策、社會政策その他各種の事情に鑑み家屋税を



仙台專賣局庭球 部員の遠征試合

警城球協會では來る九月七日仙台地方專賣局庭球部員の遠征を以て警中コートに於て左記の試合をなす

女性隊歸る 開拓戰士訪問の 多數の歓迎を受けて

東白川郡豊里村生れ住所不定無職菊地辰吉(四七)は去る二十一日の眞實間平市歸郷櫻井茂作方の學業不在に忍び同家に滞在中の相馬郡原町新田吳服商白井ちよの(毛)所有現金三十一圓八十七錢在中の墓口に窃取し平寄に檢擧される

白鳥嶺泉踏倒し 那山市字清水台七八住所不定無職分業は去る八日から十六日まで石城郡磐崎村の白鳥嶺泉吉田屋方に無一文滞在宿料その他二十四圓を支拂はず逃走中であつた湯本町を徘徊中平寄に檢擧された

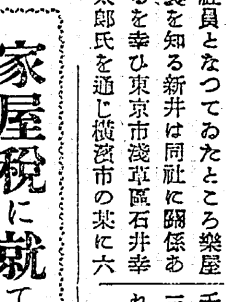
平第三小學校第四回卒業生佐藤進君は三十九名は皇紀二千六百年と開校十周年記念に贈金八十圓でサイレンを毎校に寄附した

御詠歌で献金す 石城郡磐崎村の榊小屋字中根岡岡忠重、好間村北好間推木

平安遠淨信、佐藤とく、岡みやさん四名は得盆中の御詠歌謝金十四圓を御防費に献金す

鐵屑拾ひで献金 平市商業學校一年生八巻時三平第一小學校大生船生喜八、同輩五生三森重光、同輩二生三森重幸四君は夏休み中の奉仕に街に散置されてゐる鐵屑類を集めて賣つた第二回目の一圓十錢を御附献金した

女混りの花賭博 小名濱町小名川居住船大工山形寅吉(五)同町古湊一料理店山藤しめ(三)石城郡内郷村の金坂二山藤うめ子(三)小名濱町小屋の内一三漁夫細越由久(三)は去る二十一日夜前記山藤しめ方の帳場に於て十丹と稱する花札賭博を開帳中平寄員のため檢擧された



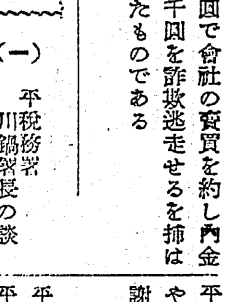
ウエル萬年筆

新與タイヤペン付 二〇〇以上

ベン先ハ獨特ノ新合金製耐蝕、耐熱、耐摩、金ペンニ劣ラズ感觸而モ堅牢、優美、安價ノ三拍子揃ヒニテ眞ニ新與國策製品、

刺意 尼子亭 刺意 尼子亭

刺意 尼子亭 刺意 尼子亭



魁文堂

電話三三三

電話三三三

電話三三三

電話三三三

農業

新体制へ(上)

農村よ
追放の憂き目に
遭ふ高級の青果
目まぐるしい国際情勢に即
應して國家百年の大計を樹立
するため近衛内閣に課せられ
た任務は極めて重かつ大だ、
高度國防國家建設の爲めには
産業部門に對する統制は強化
され七・七禁止範圍は更に擴
大されるであらうことをわれ
／＼は覺悟しなければならな
い、それゆゑに各道府縣の高
級製品の生産を生産とする人
々は、七・七禁止令で相當の
打撃を受けると同時に「われ
等また赤子なり」の日本人と
しての自覺を目ざめてこの苦
難を忍び時局を乗り越えて新
体制の潮流に合同する意氣に
燃えてゐる、政府當局は目下
これ等の犠牲部門の救済施設
に對し種々對策を講じつゝあ
るが今や七・七禁止令の範圍
擴大が必然の事實となつて現
はれやうとしてゐるとき當路
の責任者に用意せよの言葉を
聞いたもの、

淡泊な日本人の嗜好に投ず
る味覺の王者青果物の殆ん
ど全部が實質な農村の丹誠の
汗の中から生産され聖戰を戦
ふ國民に新らしい活素を供給
してゐる、その高級なものが
七・七禁止令の制限に引つか
り、資產品として戦時日本の
味覺から追放されやうとして
ゐるが、この對策と農林省當
局の見解を最初に打診した

▲工業の場合には露が遠く、
青果物が日本の實質なる農
村から生産されてゐる點で

その生産の禁止に對して原
則的には反對である、この
ことは西陣織や南部鐵瓶等
の高級工業製品の製造制限
乃至は禁止とは全然その趣
を異にしてゐる、

正確な体温計
なる寒暖計(種各)
計量器指定販賣
平市五丁目角
山野邊藥局

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

大小の御宴會にホー
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります

マルトモ食堂
平市四丁目電話二二三番

債券、公債
兩替、金融
多田井貨店
平市大工町 電話五九一番

和洋雜貨、金物器屋

益屋商店
九九・九番

根本
婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
(入院隨時)

胃腸強生三ツアロー

酵母劑の上を行く



ホシチエーンストア
星製藥株式會社福島縣支部
ホシ藥舖 (平市3ノ30) 電話429番

星子エーンストア支店
服用する際、何れも、酵母と異り、マイクロゼの主成
分である日本固有のビルツは、生存力が極めて強く、服
用後、胃腸内でどんどん増殖し、強力な消化酵素を産生
する働きを有して居ります。—故に、効果は特異的、
且つ強力であります。何よりの證據は、眞實が、快
い便通が得られることです。
郵券十円で、五日分六十錠の試服薬を急送す 東京・五反田 星製藥株式會社

平田町(三丁目裏川岸邊)
明雲堂眼科醫院
入院應需(自炊の便あり)
電話六六九番

便利で
経済な
日下家政婦會の
派出員を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから
何を任せしても安心です
平市一丁目三十一番地(電話七三三番)
日下家政婦會
會長 日下すい子
會員同志の御加入(派出なき期間に裁縫や)
を御誘ひ致します(標物をお教授致します)

類品洋とンバカ
野崎交通自動車株式會社
平市驛前
電話三三〇・三三三

眞砂屋(前驛市平) 電話五六
り通道新

男女
車掌募集 數名
年齢 16—19
未経験者ニテモ可
給料其他詳細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電話三三〇・三三三